

清川村教育委員会会議録

日 時 令和7年10月28日（火）午前9時から9時40分
場 所 役場庁舎4階住民センター集会室
出席委員 山田一夫教育長、橋本直人職務代理者、山田比呂美委員
事務局 小野参事兼指導主事、相原学校教育課長、岩澤生涯学習課長、
奥脇指導主事、遠藤教育支援センター専任教諭

議事日程

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 案件
 - (1) 前回会議録の確認について
 - (2) 教育長の報告
 - (3) その他
 - ① 11・12月行事予定
- (4) 議案第19号令和7年度清川村教育委員会表彰被表彰者の決定について
- 4 次回の会議日程
- 5 閉会

教育長あいさつ

おはようございます。10月は、村や学校が主催する行事、イベントが続く
中、委員の皆様にもご参加いただきありがとうございました。18日に行われ
た、「宮ヶ瀬ふれあい文化祭」「緑小中学校合同文化発表会」では、児童・生徒
が合唱や英語のスピーチ、探究学習の成果など様々な発表を行いました。また、
22日には、「かながわスマイルウェーブ地域フォーラム in 清川」がせせらぎ
館を会場に開催されました。緑小学校の5、6年生と緑中学校、宮ヶ瀬中学校
の児童・生徒が、各校で行っている取り組みの発表を行い、グループで意見交
換をしながら「みんなの笑顔のために、自分たちにできること」について考え
を深めました。児童・生徒の活動の様子を見ていて特に感じたのは、村の小中
学校が共に探究学習を進めていくことにより、児童・生徒が相手に自分の考え
を伝える力、大勢の人に向けてプレゼンテーションする能力を身に付けてきて
いるという事です。お忙しい中、委員の皆様には、子ども達の活動の様子を御
参観いただきありがとうございました。26日には、厚木愛甲地区の中学校連
合文化祭音楽発表会が開催されました。オープニングは、宮ヶ瀬中学校の和太
鼓の発表でスタートし、緑中学校は2曲の合唱を発表しました。鑑賞していて、
子ども達の一生懸命活動に取り組もうとする気持ちが伝わってくる発表に心
を打たれました。また、秋というのは、文化芸術の似合う季節だとしみじみ感
じました。

さて、公益社団法人読書推進運動協議会では、10月27日～11月9日までの間、読書週間を開催しており、「こころとあたまの、深呼吸。」という標語をもとに読書を推進しています。今年度の第70回学校読書調査では、5月の1ヶ月間で本を一冊も読まなかったという不読者の割合が小学生で9.6%、中学生で24.2%、高校生が55.7%という結果となりました。多くの子ども達が漫画以外の本を読んでいない、活字に慣れていないという状況に、今後、困ることが出てくるのではないかと危惧している所です。その背景には、動画配信サービスの普及等があり、読まなくても目や耳から情報が入ってくる生活環境があります。子ども達にとって一冊の本を読みきるとするのは、根気や体力が必要な活動になっていると感じています。清川村図書館でも9日まで、秋の読書週間に合わせ「図書館推薦図書の展示」や「貸出ランキングの発表」、「親子で楽しめる工作」などの企画を実施しておりますので、この機会になるべく多くの本に触れてもらいたいと思っています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

案件（１）前回会議録の確認

◎審議の結果、異議なしで、9月分は原案のとおり承認しました。

案件（２）教育長の報告

◎教育長から別紙「資料２」により、教育長の動向について報告しました。

委員 「かながわ子どもスマイルウェーブ地域フォーラム」に参加させていただきとてもよかったと感じています。子ども達の発言を聞いていると、主体的に平和への学びを進めていたり、自分のこととして社会福祉の分野や環境について考えを深めていたり、日ごろの学校での学習の成果を感じました。教育内容の変化に伴い、探究学習を行い、学びを深めることによって、社会に出てから必要となる力が身に付いてきていると思います。子ども達の発言を聞いていると、考え方が一歩先に進んでいると感じました。地域の住民としては、子ども達の考え方に追いついていかなければいけないと反省しました。小中学校で行っている探究学習の成果が発揮されている、素晴らしい発表を見せていただきとても感心しました。

委員 同じ気持ちです。中学生だけでなく、小学生もあれだけ多くの人の前で堂々と発表できたことは、自信につながるとともに、とても素晴らしい事だと感じています。おそらく、当日の発表までに練習をたくさんされたことと思います。中学生の生徒の皆さんの発表は、内容もさることながら、聞いている人達に対し、訴えかけるような発表で、とても心に響きました。

事務局 もともとこの事業は、県央地区の中で各市町村が輪番で開催している事業です。今回、各校の先生方と事前の打ちあわせを重ねていく中で、子ども達が主役になるような取り組みにするという事を主軸に打ちあわせを進めていきました。先生方の話を聞くと、このような機会に恵まれたという事を子ども達に話すと、気持ちのエンジンがかかり、来場してくださる方々に自分たちの取り組みや気持ちが、どのようにすれば伝わるのか？という思いを持って準備が進んでいったと伺っています。委員の皆様のご発言やご感想を伺い、とてもうれしく思いますし、各小中学校の先生方や児童生徒の皆さんにも伝えさせていただきたいと思います。当日、子ども達は、発表や発言をする中で、聞いてくださる方々の様子に好感触を感じ、自信をつけていきました。一人一人が、それぞれ成長した取り組みとなったと感じています。

委員 小学生にとっては、中学生のお兄さん、お姉さんの発表を見てとても刺激を受けたと思います。

事務局 少人数で学ぶ中で、先輩の後ろ姿を見て成長できるのが、村の教育の良さだと考えています。

委員 清川の教育は間違っていないなとつくづく実感しました。子どもたちに負けないよう、地域や保護者世代も、ブラッシュアップしていかななくてはならないと反省しました。

案件（３）その他

事務局 ① 11・12月行事予定について

② 宮ヶ瀬中学校休校について

③ 一貫校について 基本計画作成中

④ 外国籍児童、生徒について 緑小学校、緑中学校で11月から
介助員を配置

委員 外国籍児童、生徒の指導・支援について実際に学校で困っていることはありますか

事務局 言語の関係により、コミュニケーションが難しい部分があります。特に自分の意見を日本語で表現することが難しい児童・生徒には、個別の対応が必要だと感じています。

案件（４）議案第19号 令和7年度清川村教育委員会表彰被表彰者の決定について

この案件については、個人情報を取り扱うことから審議を非公開とします。

◎事務局から別紙「資料」により議案第19号「令和7年度清川村教育委員会表彰被表彰者の決定について」の説明をしました。

◎審議の結果、異議なしで原案のとおり承認されました。

※審議の内容は、非公開のため意見等は会議録には記載しません。

次回の会議日程

◎ 次回の教育委員会会議は、令和7年11月21日（金）午前9時から

閉会

職務代理 閉会宣言（午前9時40分）

令和 7 年 1 1 月 2 1 日

教 育 長

山田 一夫

教育長職務代理者

橋本 直人

委 員

山田 比呂美

委 員

委 員